

2019年10月9日

筑波銀行ビジネス交流商談会参加

つくば国際会議場で開催された「筑波銀行 ビジネス交流商談会」に、探究学習委員会の生徒がブース出展しました。



1 日時

令和元年10月9日(水)

2 参加目的

さまざまな企業、事業所の方に対して研究テーマのねらいやこれまでの成果、今後の課題についてミニプレゼンを行い、今後の研究の深化につながるような有益なアドバイスをいただき、これからの論文執筆・最終プレゼンのまとめに生かす。

3 概要

筑波銀行主催のビジネス商談交流会で、土浦一高探究学習委員会のブースを出展し、来場者の方に探究学習活動を伝えるとともに、様々な専門性をもつ方々から意見をもらいました。また来場者にインタビューして、研究のデータも得ることができました。

3 参加者

- ・本校2年生生徒 12名
- ・筑波大学, 茨城大学, 真壁高校, 那珂湊高校, つくば工科高校, 竜ヶ崎第二高校
- ・ほか地元企業多数

4 生徒感想

・私は、ビジネス交流会に参加して本当に良かったと感じています。とくに自分たちのアイデアを専門の企業の方にお話しし、アドバイスを具体的にいただいたことで、自分たちの現状がよく見えました。これは、参加していなかったら分からなかったことだと思うので非常に良かったと思います。また、探究学習以外の分野の方で、興味深いお話をされていた方もたくさんいらっしゃって、進路についても参考になりました

・発表では自分たちの案を図だけで伝えるのは難しく、自分たちの案を実際に作ってみてそれを持っていったり、ものとして見せられたらもっとわかりやすかったなと思い

ました。また、通り過ぎる人に自分から声をかけるのは緊張しましたが、フィールドワークで培った積極的な姿勢が少し役に立ったなと思います。ダンボールを扱っている紙の会社や古紙を使っている会社などから役に立つ事を教えて頂いたりアドバイスを貰えたのでとてもためになりました。発表を聞いて頂いた方から「すごい事を考えているね」や、「面白い考えだね」などと言って貰えて嬉しかったです。この経験から具体的な完成に向けてますます頑張りたいと思いました。

・今日はたくさんの企業や自治体のブースを見て、自分たちのプランの反省点が沢山見つかりました。表面的なものではなく、もっと突き詰めて具体的なプランを作りたいです。また今回のような場所では、自分のアイデアを伝えるだけではなく、相手の利益を意識したアピールをしていかなければならないなと思いました。

・今日行われた商談会では、さまざまな職種の人達から興味深い話を聞くことができた。自分の中では、農研機構の方の「農家の人は新技術の導入には積極的だ」という話が意外だったのだが、一方で、技術革新と第6次産業化は現在特に関係者の関心を集めているだけあって、僕たちが思いつくようなアイデアはもうすでにどこかで形になっていることが多かった。これからは先を読む姿勢を大事にして、もっと前衛的な考えを大事にしたい。考えを根本的に変える必要があるかもしれない。

・今回、国際会議場でのビジネス交流商談会に参加したことで改めて自分達のグループの目標について、様々なアドバイスを貰うことができました。今までとは違った視点での考えをたくさん取り入れることが出来たので良かったです。今回学んだことをこれからの活動に活かしていきたいと思います。

